

2023年10月3日

NEWS RELEASE

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

ロール紙セットを容易にするフラットトップデザインの大判プリンター6機種を発売
高画質な図面やポスターの高速出力などマルチユースに対応

キヤノンは、大判インクジェットプリンター「imagePROGRAF（イメージプログラフ）」の5色顔料インクモデルの新製品として、A0ノビ対応の“TM-355/TM-350/TM-340”、A1ノビ対応の“TM-255/TM-250/TM-240”の計6機種を2023年10月3日に発売します。



TM-355



平らな天面で容易にロール紙セット



色鮮やかなポスターを作成

新製品は、フラットトップデザインを採用した大判プリンターです。新開発の画像処理エンジン・マゼンタインクにより、普通紙でも色鮮やかな印刷物を素早く出力でき、建設・設計用図面や、小売り・飲食店のポスター、学校の教室掲示物など、幅広いプリントニーズに対応します。また、キヤノンの大判インクジェットプリンターで初めて、発泡スチロールを用いた製品梱包材の使用を廃止し、段ボールを使用するなど、環境負荷低減に向けた対応をしています。

■ 容易なロール紙セットを実現するフラットトップデザインを採用

天面をフラットにしたデザインを新たに採用し、ロール紙を置く作業スペースとして活用することで手間のかかるロール紙交換を狭い場所でも簡単にできる操作性と、オフィスや店舗になじむスタイリッシュなデザイン性を兼ね備えています。

■ 新開発の画像処理エンジン「L-COA PRO II」により素早い起動や最速 3.2ppm^{※1}の高速印刷を実現

画像処理エンジン「L-COA PRO II」を新搭載し、スリープ状態からの素早い起動と、ポスターや図面の高速印刷を実現しています。“TM-355/350”は従来機種^{※2}に比べ約 28% 高速化し、1 分間に最大約 3.2 枚の図面を印字可能です。直前に修正した図面を打ち合わせに持参するなど、急遽プリントが必要な状況にも即時に対応できます。

■ 新開発のマゼンタインクとカラーマッチング技術により色鮮やかなポスター作成を支援

赤の優れた発色性を実現する新開発のマゼンタインクや、印刷物の色を濃く鮮やかに再現する新設計のカラーマッチング技術の採用により、普通紙でも視認性の高いポスターを作成できます。顧客の目を惹く小売店の POP や社員の注意を喚起するオフィスの掲示物に適しており、全色顔料インクを採用しているため色褪せがしづらく長期間掲示できます。

製品名	希望小売価格（税別）	発売日
imagePROGRAF TM シリーズ 6 機種 TM-355/TM-350/TM-340/TM-255/TM-250/TM-240	19万6,800円～	2023年10月3日

※1. A1横、普通紙図面、最速印刷設定。印刷開始から用紙カットまでの時間。

※2. 「imagePROGRAF TM-305/300」（2018年11月発売）

〈主な特長〉

1) 容易なロール紙セットを実現するフラットトップデザインを採用

- 天面をフラットにしたデザインを新たに採用。狭い場所でもロール紙交換ができる操作性と、オフィスや店舗になじむスタイリッシュなデザイン性を両立。
- ロール紙は天面のくぼみに仮置きした後、スライドガイドに沿って容易にセット可能。
- フラットな天面は印刷した出力物を置いて確認することも可能。



平らな天面に置いて容易にロール紙セット

2) 新開発の画像処理エンジン「L-COA PRO II」により素早い起動や最速 3.2ppm の高速印刷を実現

- 画像処理エンジン「L-COA PRO II」を新たに搭載。スリープ状態からの素早い起動と、ポスターや図面の高速印刷を実現。
- 連続印刷時のデータ処理速度を改善したことで、A0 ノビ対応高速モデルの“TM-355/350”は 1 分間に最大約 3.2 枚の図面を印字可能。従来機種に比べ約 28% 高速化。

3) 新開発のマゼンタインクとカラーマッチング技術により色鮮やかなポスター作成を支援

- 新開発マゼンタインクを搭載し、優れた赤の発色性を実現。また、印刷物の色を濃く鮮やかに再現する新設計のカラーマッチング技術により、視認性の高いポスターを作成可能。顧客の目を惹く小売店の POP や社員の注意を喚起したいオフィスの掲示物作成に対応。
- 全色顔料インク採用により色褪せしづらく、ポスターなどの長期間掲示が可能。また、水濡れに強く、屋外での図面閲覧時に取り扱いが容易。
- 全サイズのロール紙でフチなし印刷に対応。印刷後に余白をカットする手間をかけずに、フチなしポスターを作成可能。
- 「カラーキャリブレーション機能」を標準搭載。プリントヘッドの個体差や経年変化による出力色のばらつきを補正することで、安定した色再現を実現。



小売店のポスター例

4) 用紙種類やロール紙残量の自動検知とパネル表示により使い勝手を向上

- 用紙種類の検知[※]とロール紙残量の推計を自動で実行。タッチパネルでの用紙選択などのユーザー操作が不要なため、手間のかかるロール紙セット作業を省力化し、業務の効率化に貢献。
- 画面タッチパネルに用紙の幅や種類のほか、ロール紙残量とインク残量を表示。消耗品交換のタイミングがひと目で確認可能。また、チルト式により、使う人の目線や位置に合わせて見やすい角度に調節可能。



大型チルト式操作パネル

用紙種類や消耗品の残量をひと目で確認可能

※ 初めて使用する用紙の場合、手動での用紙種類選択が必要。

5) 製品梱包材の発泡スチロールを廃止するなど高い環境性能を実現

- キヤノンの大判インクジェットプリンターで初めて発泡スチロールを用いた製品梱包材の使用を廃止し、緩衝材には段ボールを使用。使い捨てプラスチックを削減し、環境負荷低減に貢献。
- 米国の環境評価システム「EPEAT^{※1}」においてゴールド製品として登録^{※2}。



発泡スチロールを使用した製品の梱包（イメージ）



段ボールを使用した新製品の梱包

※1. 米国の NPO 団体 GEC（Green Electronics Council）が環境に配慮した製品の市場開発・販売促進を目的に設立した環境評価システム。

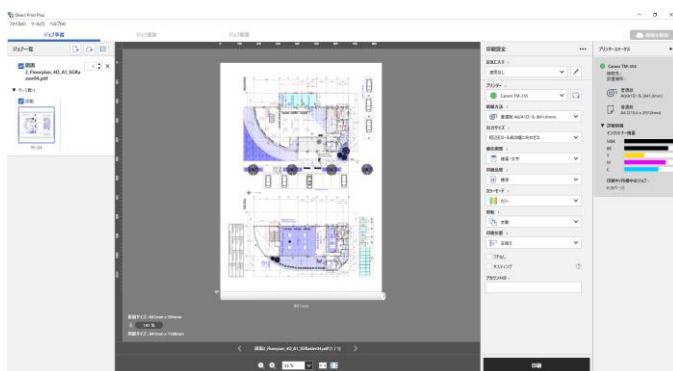
※2. 登録は米国。

6) 稼働音を抑えた設計により小規模オフィスでも快適な大判出力が可能

- 印刷時の稼働音を抑えた設計により、大幅な静音化を実現。“TM-340/240”は、従来機種の約 3 分の 1[※]となる約 39dB まで削減。
 - 小規模設計事務所や小売店のバックヤードなど、狭いスペースでユーザーの近くに設置する場合でも快適な作業が可能。
- ※ スタンダード普通紙、線画・文字、標準モードでの印刷時の音エネルギーを比較した場合。同クラスの従来機種は「imagePROGRAF TM-300/200」（2018 年 11 月発売）

7) アプリケーションとの連携で効率的な印刷を支援

- 無料のファイル出力ソフトウェア「Direct Print Plus」を使い、図面の効率的な印刷を支援。形式が異なる複数のファイルもそれぞれの専用のアプリケーションを起動させることなく、一括での印刷指示が可能。
- 無料ウェブアプリケーション「PosterArtist[※]」を使い、デザイン性の高いポスターやチラシなどを作成可能。豊富なテンプレートから用途に合致するものを選び文字や画像を変更するだけで、簡単にオリジナルデザインを作成可能。



図面を効率的に印刷できる Direct Print Plus



デザイン性の高いポスターやチラシを簡単に作成できる PosterArtist

※ Windows/macOS 対応。初回に印刷用アプリのインストール、Canon ID の作成が必要（無料）。

〈大判プリンターの市場動向〉

大判プリンターの 2022 年の市場規模は、世界で約 20 万台、国内で約 2 万台でした。図面出力を行う建設・設計・測量業界などでは、分散出力ニーズの増加やハイブリッドワークの普及に伴い、個々の現場での出力機会が増え、短納期に対応する生産性や快適な用紙ハンドリングなどが求められています。また、業務効率や即時性の観点から、小売店の POP や飲食店の日替わりメニュー、学校の教室掲示物などを内製することへの需要が高まっています。こうした中、高画質の大判プリントを簡単かつ素早く出力できるプリンターへのニーズが増加すると予想されます。（キヤノン調べ）

〈ご参考〉

キヤノンテクノロジーサイトでは、キヤノンのインク技術について紹介しています。

<https://global.canon/ja/technology/ink-technology-2023.html>

〈製品仕様について〉

製品仕様の詳細はキヤノンホームページをご参照ください。

* Windows は、マイクロソフトグループ企業の商標です。

* macOS は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。

〈Canon EXPO 2023 について〉

「Canon EXPO 2023」は、「Future Focused. Always. ～未来の可能性を、ひろげ続けよう～」をスローガンに、キヤノングループの目指す方向性を示す展示会です。時代の要請やビジネス環境の変化に適応し、事業ポートフォリオを大きく転換しつつある姿や、最新の製品やサービス、それを支える技術、社会へ貢献するソリューションを展示します。さらに、それらの技術を活用した新領域での取り組みも紹介します。生まれ変わったキヤノンの姿、そしてこれからも変化し続ける姿を是非ご覧ください。



【Canon EXPO 2023 展示会概要】

●日時：2023 年 10 月 19 日（木）～10 月 20 日（金） 10：00～18：00（最終入場 17：00）

●場所：パシフィック横浜ノース（神奈川県横浜市西区みなとみらい 1 丁目 1 番 2 号）

※来場には、事前申し込み（無料）が必要です。詳細はホームページをご参照ください。<https://expo.canon/welcome/>